

サノレックス

サノレックスの作用

■食欲に関わる神経に働きかけ、食欲を抑えます。また、身体の消費エネルギーを促進し、代謝を良くすることで体重を減らします。

■肥満症そのものを治す薬ではありません。減量を一時的に助けるものです。

■服用することで食欲が抑えられます。しかし、高カロリーの食事が多い、気持ちに逆らって沢山食べる等の食生活は効果が現れにくいいため、バランスのよい食生活を守ることが何より大切です。

■初期は効果がよく現れますが、身体に耐性がつくため、飲み続けると効果が出にくくなります。効果のよく現れる初期は特に食事面や運動面において気をつけてください。

■サノレックスの処方期間は原則3ヶ月となっています。

サノレックスの服用方法

■1日1回、1錠を昼食前に服用します。

服用上の注意点

●決められた飲み方を必ず守ってください。

●緊張感や注意力、慎重さが低下し、気分が緩むことがあります。

服用した後に車の運転、危険な仕事、高所での作業は避けてください。

●持病やアレルギーのある方、別にお薬を飲んでいる場合は医師に必ずお伝えください。

●妊娠中の服用は禁止されています。

●緑内障をお持ちの方の服用はおやめください。

●心臓病、膵臓病、腎臓病、肝臓病、高血圧症、脳血管に病気のある方も、病状により服用できません。

●服用後、眠れなくなる等の睡眠障害を引き起こす事があるので、夕刻の服用は避けてください。

●1ヶ月以上続けても効果の無い場合は、中止することになっています。

●服用後、起きやすい症状として、口の渇き、吐き気、便秘、不眠、頭痛、動悸などです。

それほど心配はいりませんが、ひどいときは早めに受診してください。

●重い副作用はほとんどありませんが、むやみに量を増やしたり、長く飲み続けたりすると、薬に頼りがちになり、やめにくくなる恐れがあります。決められた用量をきちんと守ってください。

食べ合わせ・飲み合わせについて

■飲み合わせに注意する薬があります。服用中の方は医師に必ずお伝えください。

●飲み合わせの悪い薬…MAO阻害剤（エフピー錠）

●飲み合わせに注意…昇圧剤（エピネフリン、ドプスなど）一部の降圧剤（アルドメットなど）、糖尿病の薬、インスリン、甲状腺ホルモン（チラーゼン）など。

●飲酒は控えてください。目眩や眠気、精神的な副作用が出やすくなります。

ご不明な点、ご質問がございましたら CieR Clinic Kurosaki 621-0198 までお問い合わせください